

環境省「エコ・アクション・ポイント」協会会員である㈱時空研究所が平成21年11月10日業界紙『建通新聞』の総合ニュースで取り上げられました。

2009年(平成21年) 第4913号

11月10日 火曜日

より多くの情報を知る企業が未来を拓きます  
DIGITAL KENTSU 建設ニュース/新製品情報/入札状況

www.kentsu.co.jp/

建通新聞

大阪

日刊(土、日、祝日休刊) 1989年(平成元年)5月29日第三種郵便物認可



## 全国型エコ・アクション・ポイント発行 時空研究所が建物省エネ設計で

環境省の2009年度のモデル事業として採択された和歌山環境エコ・アクション・ポイント協会会員の時空研究所(大阪市中央区東高麗橋2-37)は、建物の省エネ設計に対し、全国型のエコ・アクション・ポイントの発行ができるようになった。エコ・アクション・ポイント設計は、建物

の外皮断熱、日射遮へい、節水設備、植栽、照明、給湯、太陽光発電等創エネ設備などによる省エネ設計を行う。施工確認の上、CO<sub>2</sub>削減量を計算し、エコ・アクション・ポイントを付与し、CO<sub>2</sub>削減量の認定書を発行する。エコ・アクション・ポイントは、温暖化対策型の商品・サービスに対し経済インセンティブを付与することにより、商品やサービスの販売力を高める仕組

み。環境省では、08年度にモデル事業を実施し、09年度からは、エコ・アクション・ポイントの本格展開を図っている。

時空研究所では、省エネ設計で環境省からエコ・アクション・ポイントの発行が認可された設計事務所として、省エネに取り組んでいるメーカーや施工会社、省エネ商材やサービスを一同に集め、建物自体の省エネ、施工の省エネ、管理運営の省エネの実現に向け、幅広い業界の協力体制を確立し、建物にかかわる省エネ事業のビジネス展開を開始した。

▷問い合わせ先 ☎06(6910)6088